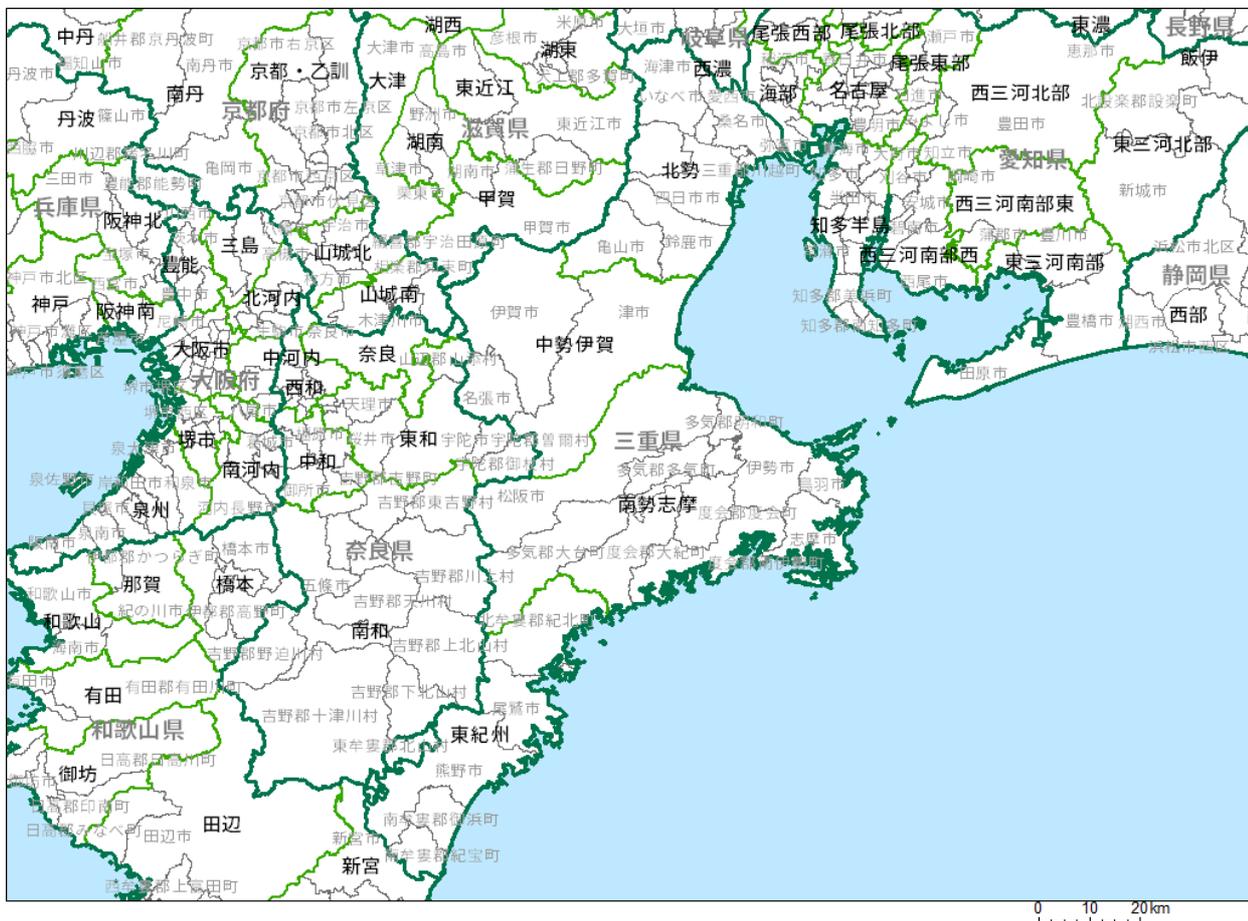


24. 三重県



24.三重県

目次

三重県	24	-	4
1. 北勢医療圏	24	-	10
2. 中勢伊賀医療圏	24	-	16
3. 南勢志摩医療圏	24	-	22
4. 東紀州医療圏	24	-	28

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A医療圏のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

三重県

■ 人口動態と要介護者の現状

三重県は、人口1,815,865人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は507,005人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は71,667人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は34,516人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

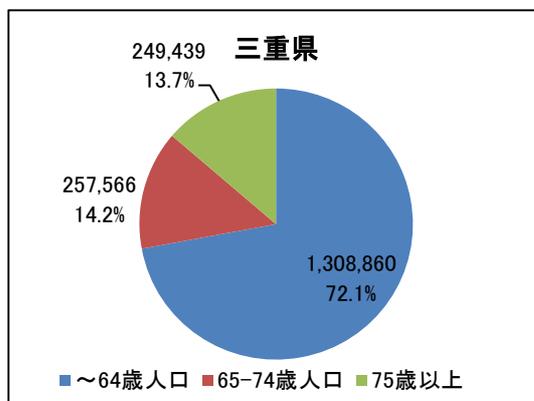
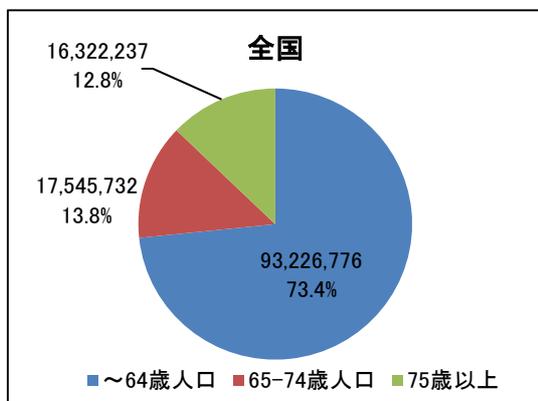
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
三重県	1,815,865	507,005	249,439	28%	53	247,887	39%	31%

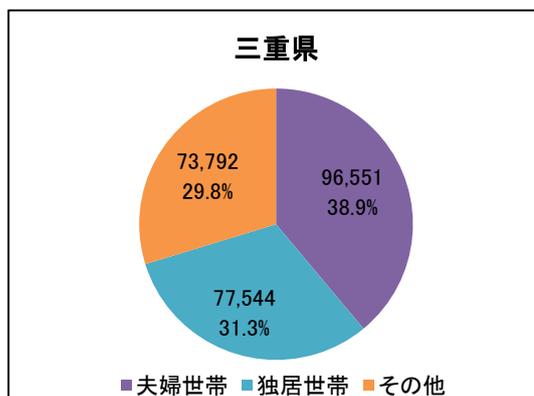
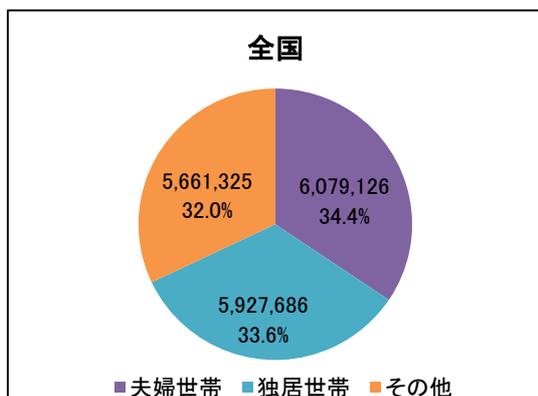
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
三重県	71,667	14%	54	34,516	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



三重県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、三重県の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が245,442(170,937+74,505)人であるが、ピーク時の2030年には327,114人まで増加すると推計され、2015年比33%増加する。

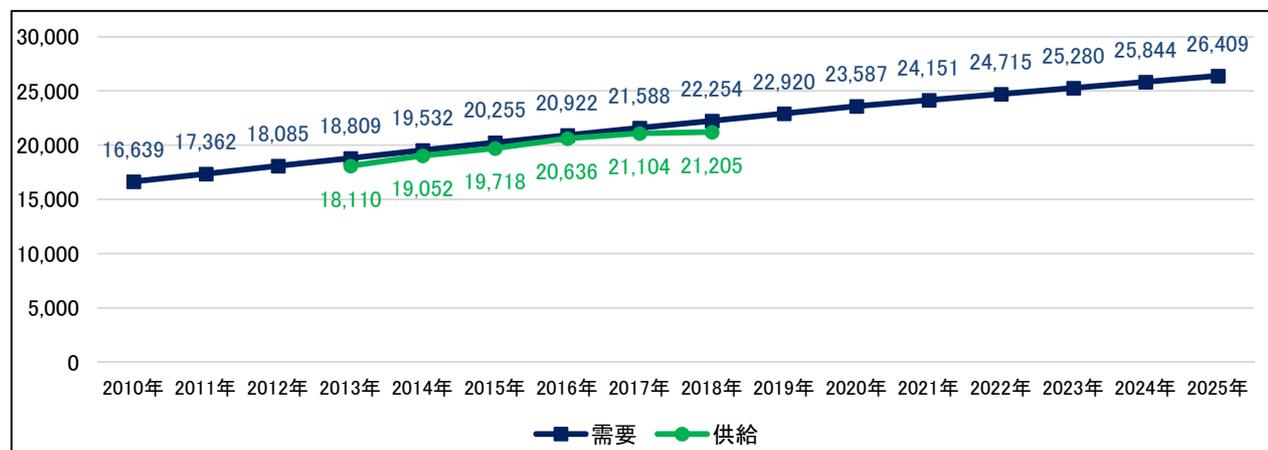
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、三重県の施設需要のピークは2040年の32,211人であり、2015年の20,255人と比べ、59%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、三重県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要19,532人、供給19,052人と「供給<需要(-2%)」である。2018年は需要22,254人、供給21,205人と「供給<需要(-5%)」である。三重県の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



三重県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、21,800人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が16,957床(偏差値55)、高齢者住宅等が4,843床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム42、軽費ホーム48、グループホーム46、サ高住(特定施設)54である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値52と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
三重県	21,800	1.5%	87	48	16,957	1.7%	68	55	4,843	1.0%	19	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
三重県	6,765	1.8%	27	58	9,438	1.6%	38	53	754	1.3%	3.0	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
三重県	1,550	0.7%	6.2	42	274	1.2%	1.1	48	2,479	1.2%	9.9	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

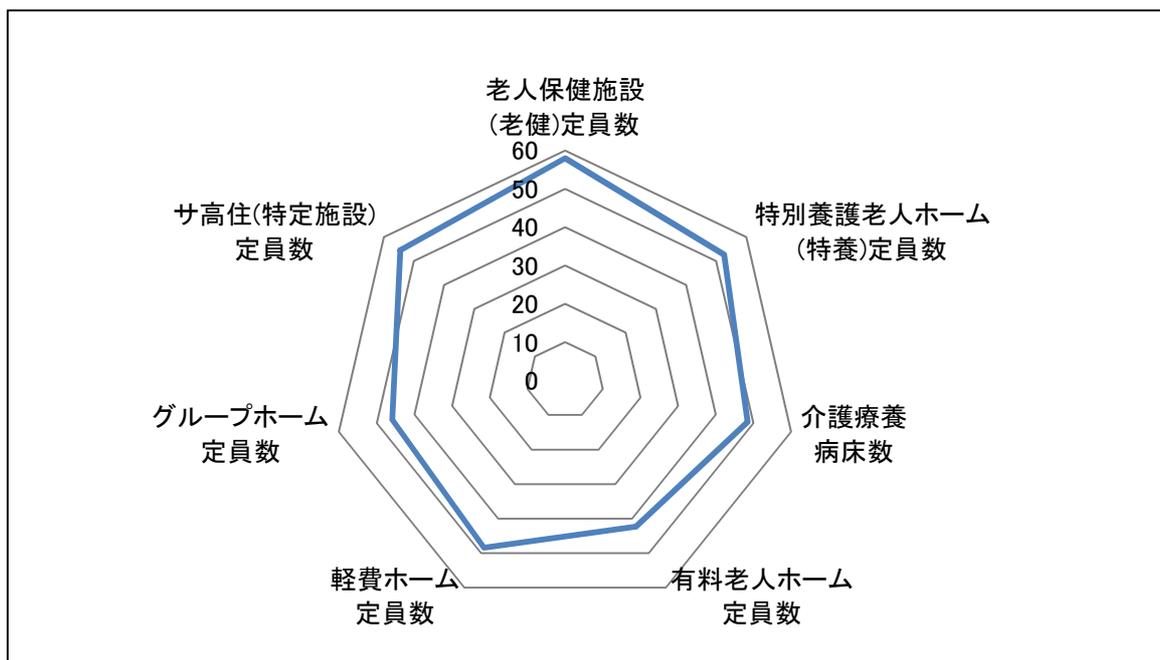
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
三重県	540	2.4%	2.2	54	209,785		12.9	(6.8)
					5,000	2.4%	20.0	61

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

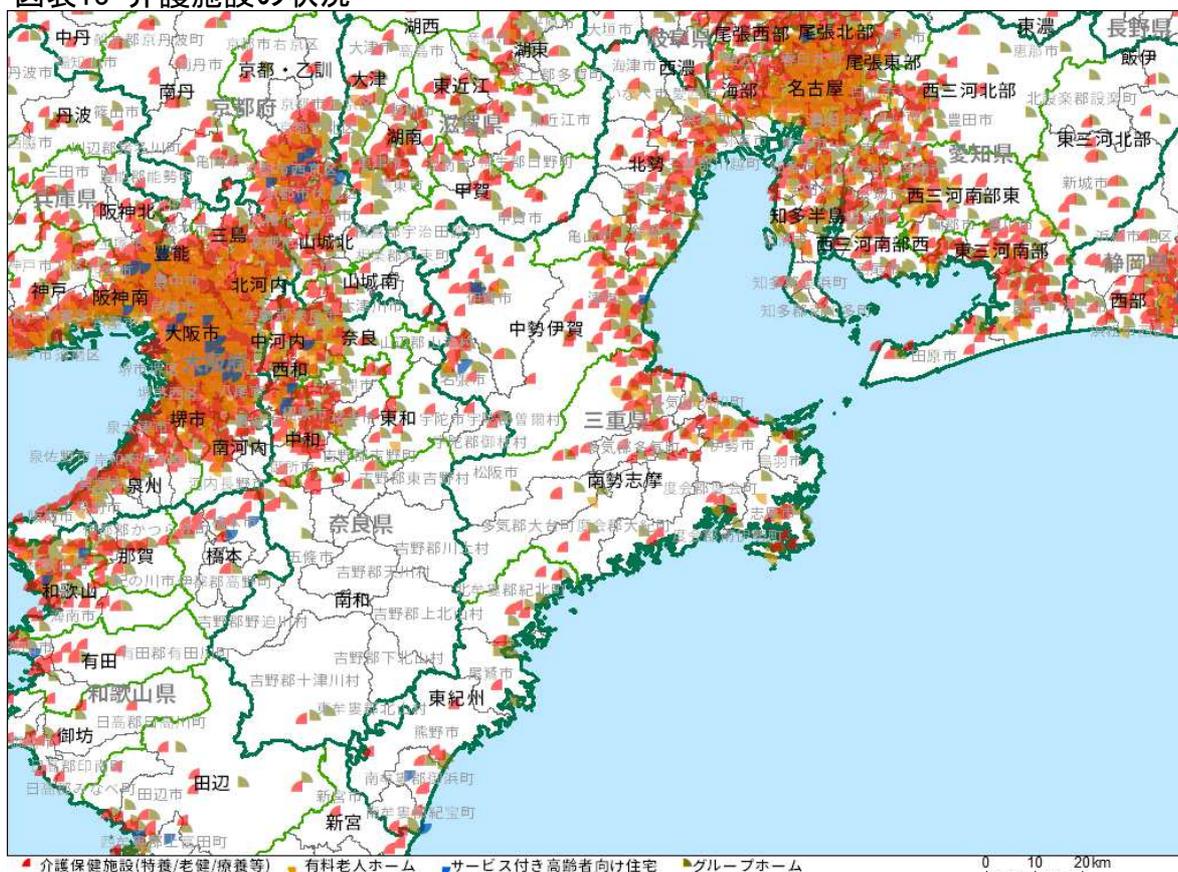
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
三重県	19,908	1.5%	80	51	1,924	1.6%	7.7	52

三重県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



三重県

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

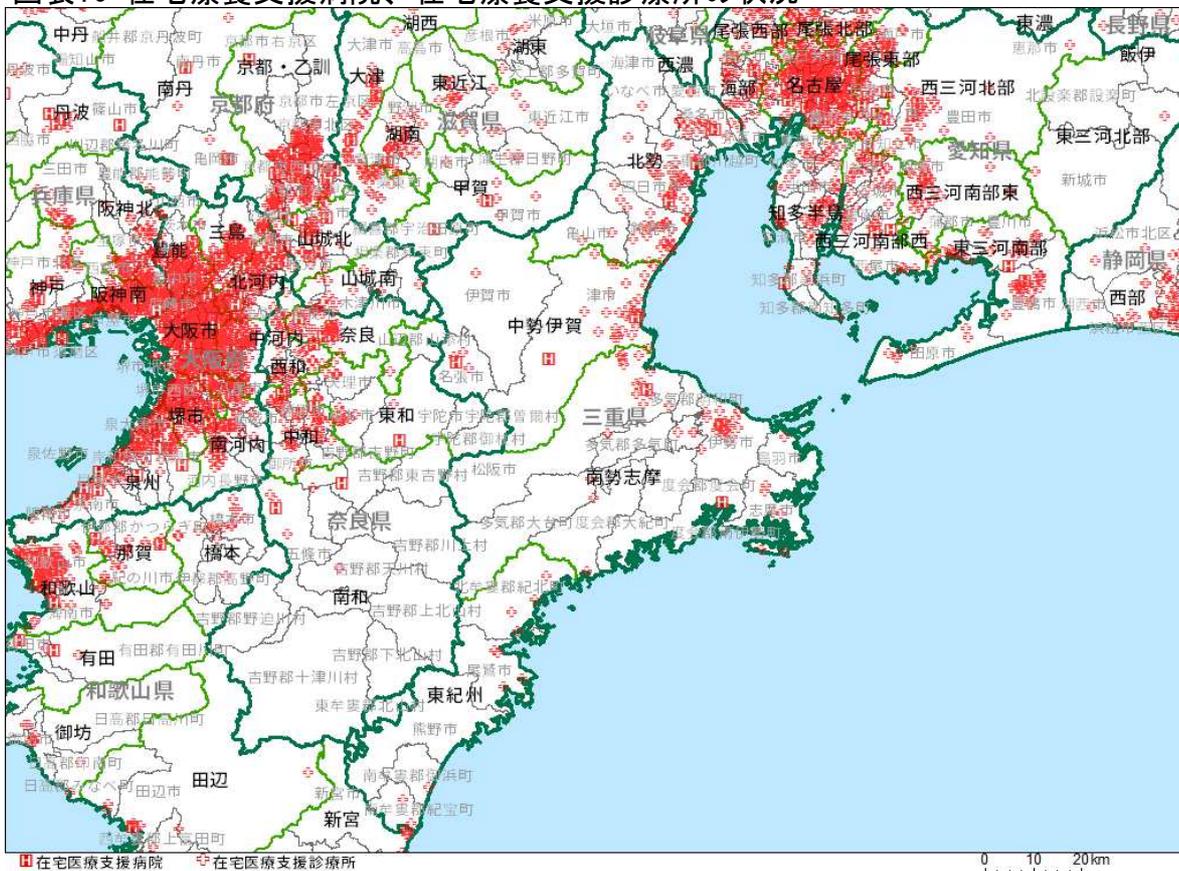
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
三重県	13	0.9%	0.1	45	180	1.3%	0.7	47

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
三重県	1,087	1.3%	59.9	49	588	0.8%	32.4	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



三重県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値58と多い。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値56と多く、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

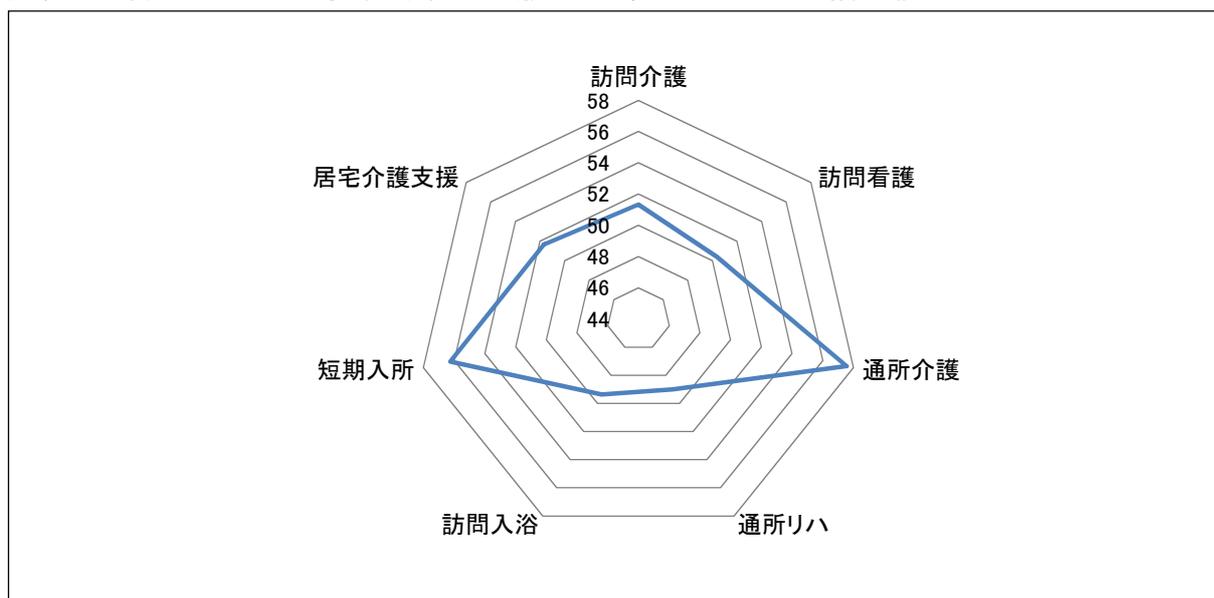
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
三重県	541	1.6%	2.2	51	170	1.5%	0.7	50	878	1.9%	3.5	58
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
三重県	110	1.5%	0.4	49	29	1.5%	0.1	49	200	1.9%	0.8	56
二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
三重県	645	1.6%	2.6	52								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数（在宅）	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数（訪問）	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
三重県	15,886	1.3%	63.7	46	3,320	1.5%	13.3	50	752	1.5%	3.0	49

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



北勢

■ 人口動態と要介護者の現状

北勢は、人口841,029人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は207,909人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は23,697人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は11,281人、要介護者に占める割合は48%と全国平均レベルである。

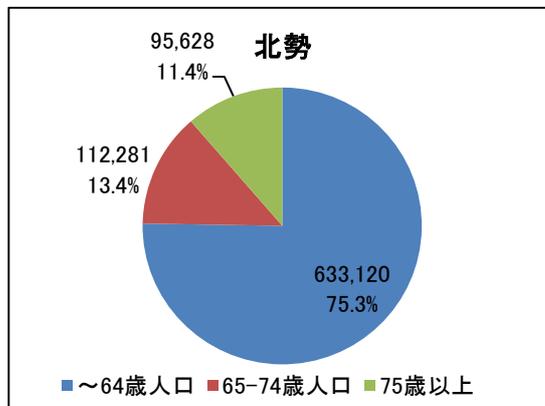
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
北勢	841,029	207,909	95,628	25%	46	100,154	40%	28%

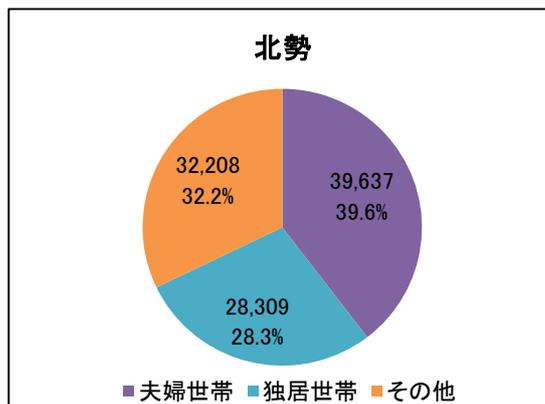
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
北勢	23,697	11%	38	11,281	48%	48

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



北勢

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、北勢の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が93,524(66,828+26,696)人であるが、ピーク時の2045年には145,393人まで増加すると推計され、2015年比55%増加する。

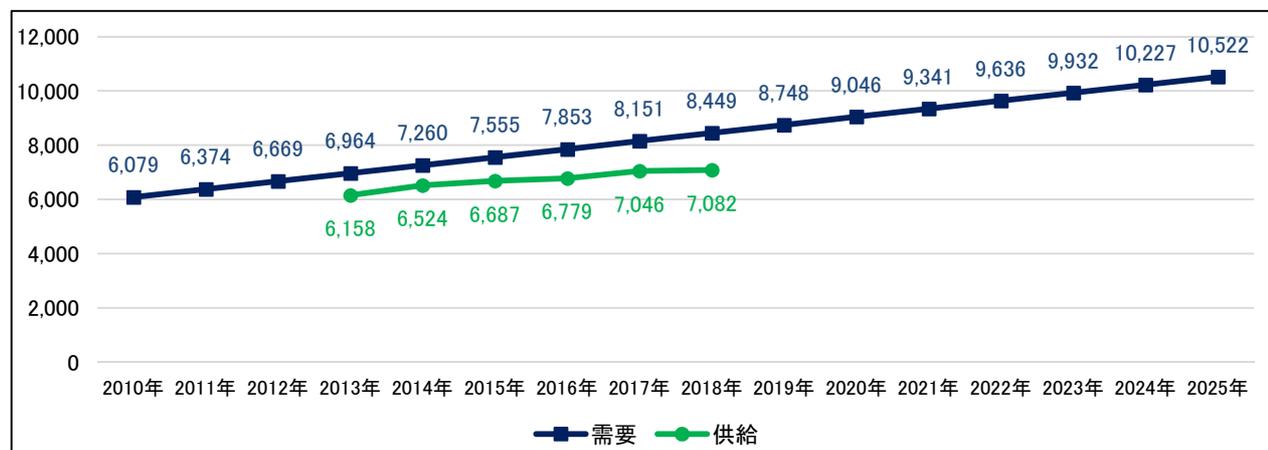
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、北勢の施設需要のピークは2040年の13,780人であり、2015年の7,555人と比べ、82%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、北勢の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要7,260人、供給6,524人と「供給<需要(-10%)」である。2018年は需要8,449人、供給7,082人と「供給<需要(-16%)」である。北勢の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



北勢

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,231人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,804床(偏差値49)、高齢者住宅等が1,427床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム45、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
北勢	7,231	33.2%	76	40	5,804	34.2%	61	49	1,427	29.5%	15	38

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
北勢	2,538	37.5%	27	57	2,993	31.7%	31	46	273	36.2%	2.9	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
北勢	497	32.1%	5.2	41	0	0.0%	0	43	930	37.5%	9.7	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

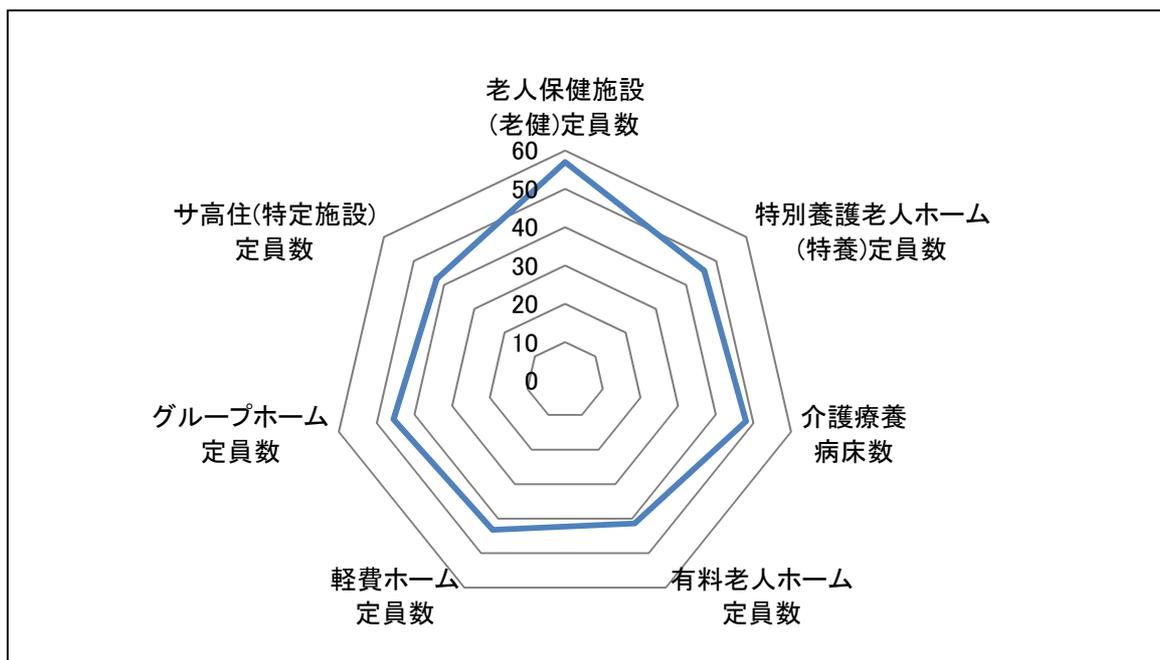
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
北勢	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					2,311	46.2%	24.2	67

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

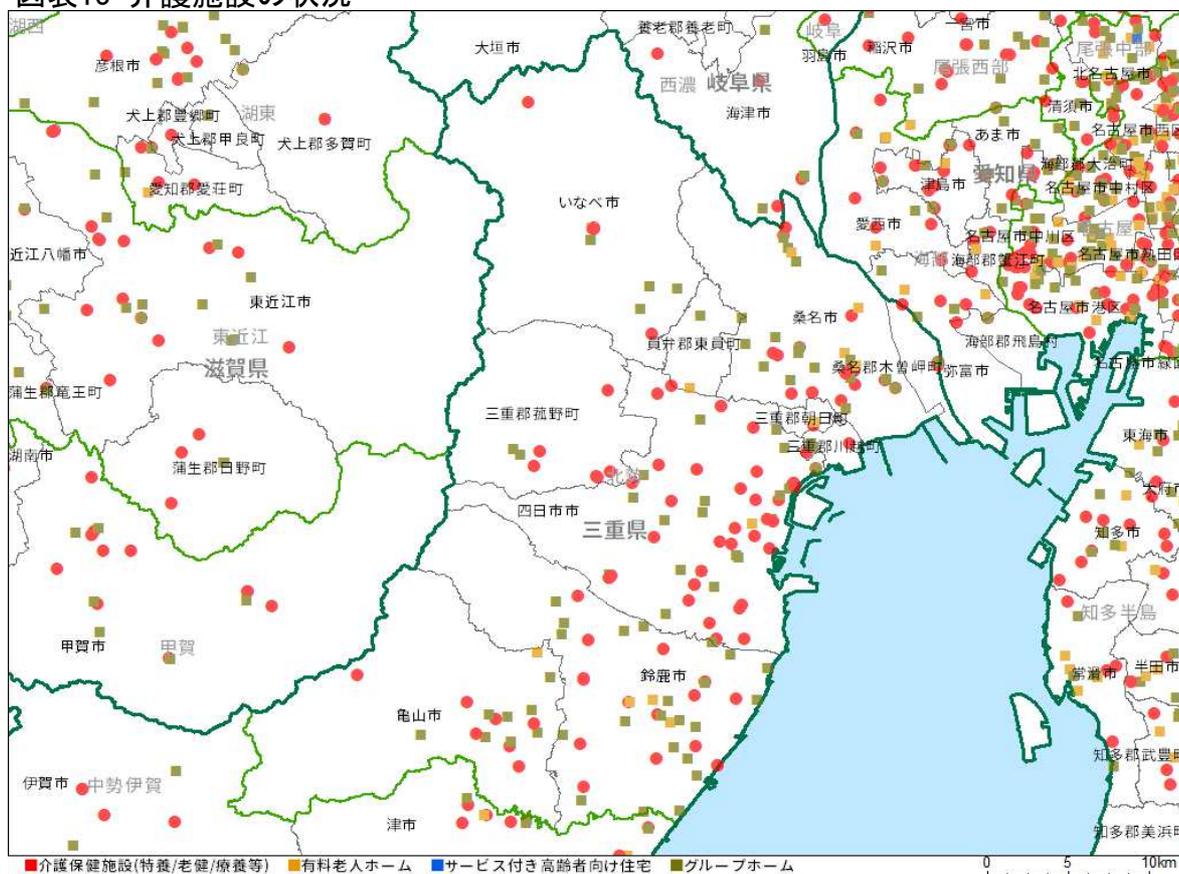
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
北勢	7,128	35.8%	75	46	726	37.7%	7.6	51

北勢

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



北勢

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値51と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値47とやや少ない。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
北勢	5	38.5%	0.1	45	88	48.9%	0.9	51

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
北勢	385	35.4%	45.8	46	344	58.5%	40.9	47

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



北勢

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値56と多く、通所介護が偏差値60と多い。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値50と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
北勢	179	33.1%	1.9	48	77	45.3%	0.8	56	362	41.2%	3.8	60

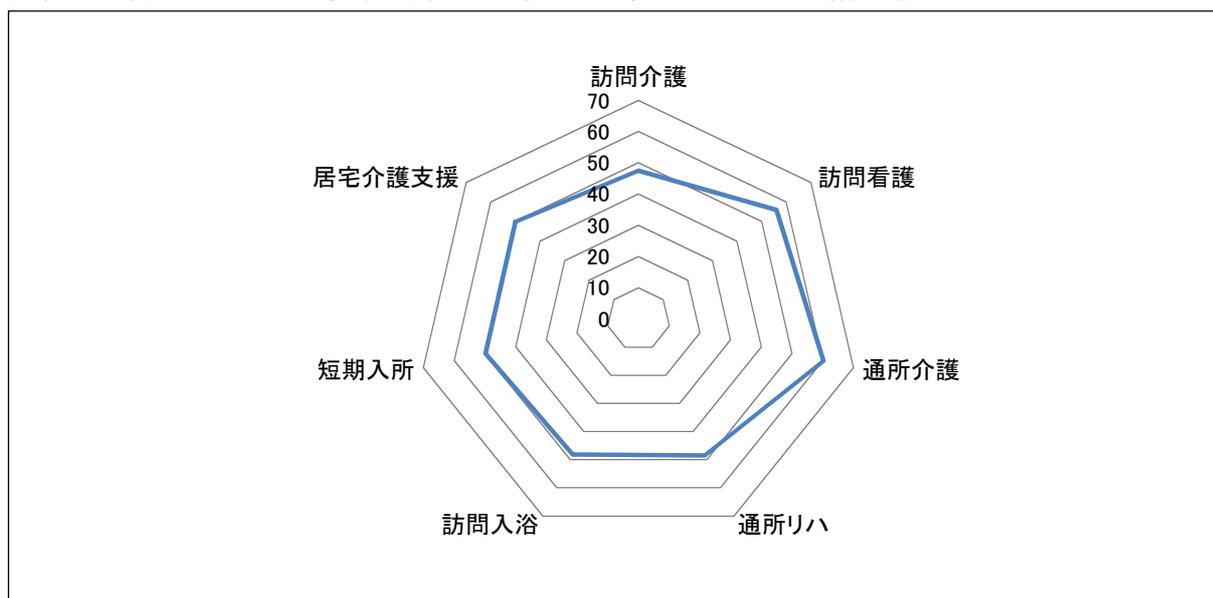
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
北勢	41	37.3%	0.4	48	10	34.5%	0.1	48	61	30.5%	0.6	50

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
北勢	238	36.9%	2.5	50

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
北勢	4,634	29.2%	48.5	40	940	28.3%	9.8	43	331	44.1%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



中勢伊賀

■ 人口動態と要介護者の現状

中勢伊賀は、人口449,262人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は129,075人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%とやや高い。

要介護数(認定者)は20,004人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は9,624人、要介護者に占める割合は48%と全国平均レベルである。

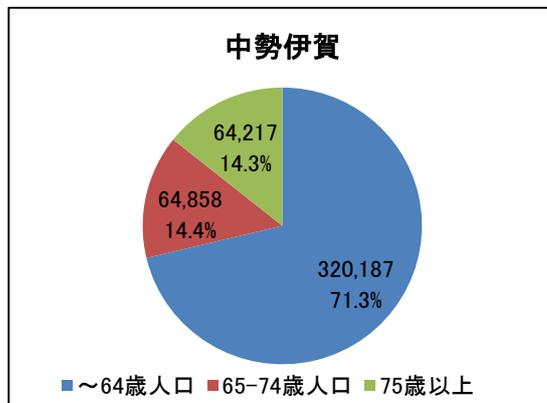
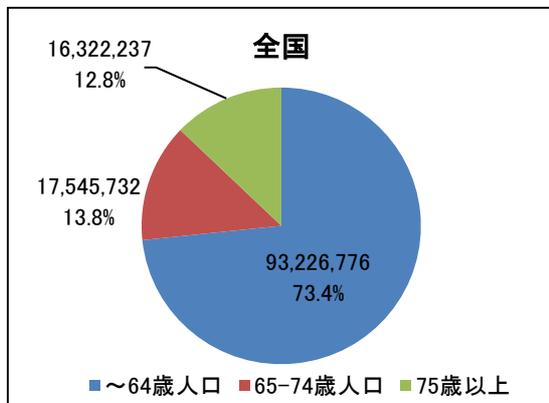
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
中勢伊賀	449,262	129,075	64,217	29%	54	62,951	40%	32%

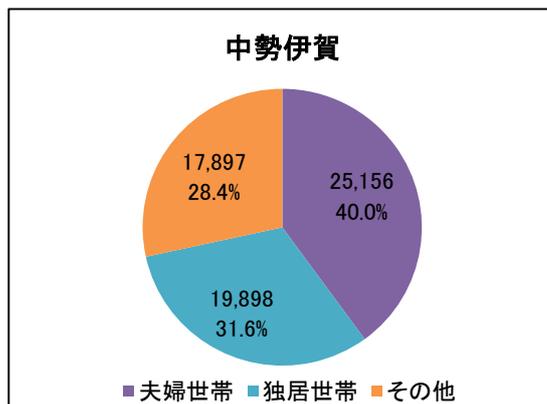
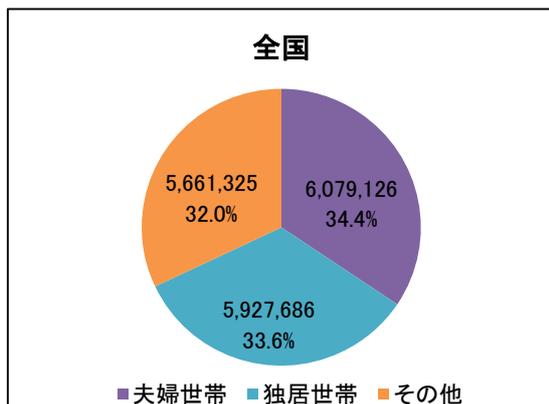
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
中勢伊賀	20,004	15%	61	9,624	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



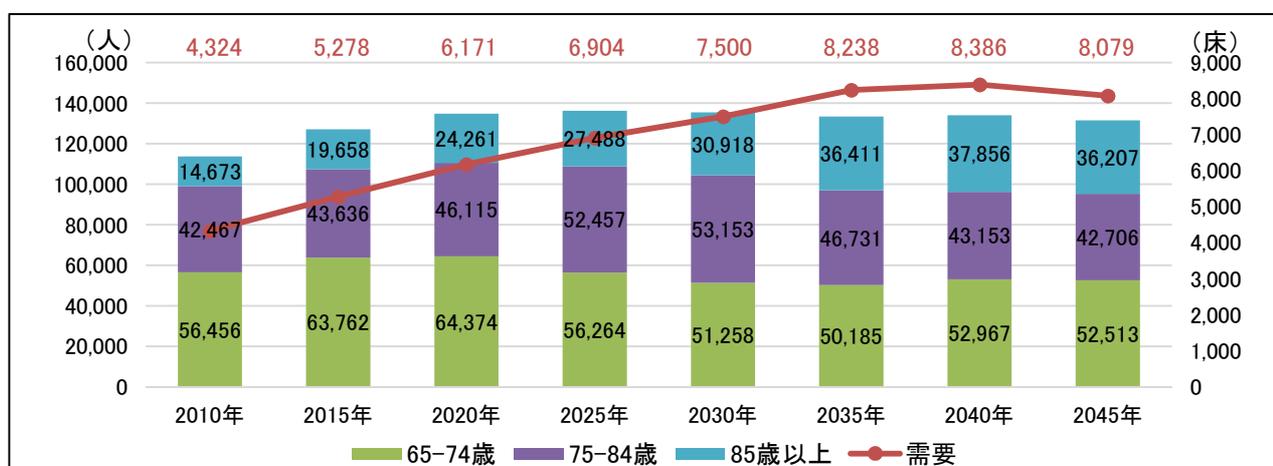
中勢伊賀

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、中勢伊賀の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が63,294(43,636+19,658)人であるが、ピーク時の2030年には84,071人まで増加すると推計され、2015年比33%増加する。

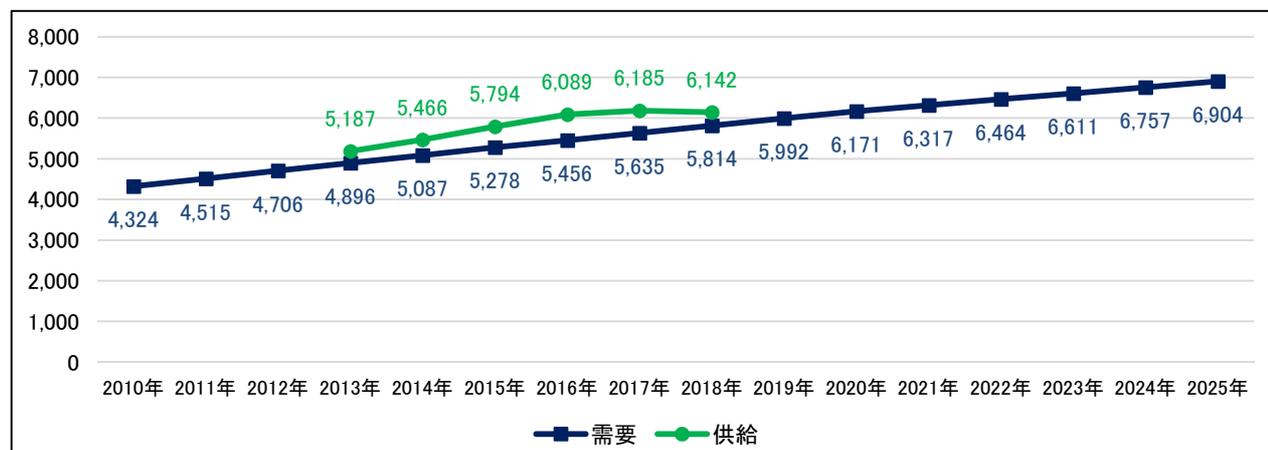
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、中勢伊賀の施設需要のピークは2040年の8,386人であり、2015年の5,278人と比べ、59%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、中勢伊賀の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,087人、供給5,466人と「供給>需要(+7%)」である。2018年は需要5,814人、供給6,142人と「供給>需要(+6%)」である。中勢伊賀の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、やや余裕がある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



中勢伊賀

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,383人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,929床(偏差値62)、高齢者住宅等が1,454床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム40、軽費ホーム55、グループホーム46、サ高住(特定施設)77である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値54と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値56と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
中勢伊賀	6,383	29.3%	99	56	4,929	29.1%	77	62	1,454	30.0%	23	44

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
中勢伊賀	1,805	26.7%	28	60	2,856	30.3%	44	59	268	35.5%	4.2	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
中勢伊賀	240	15.5%	3.7	40	154	56.2%	2.4	55	660	26.6%	10.3	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

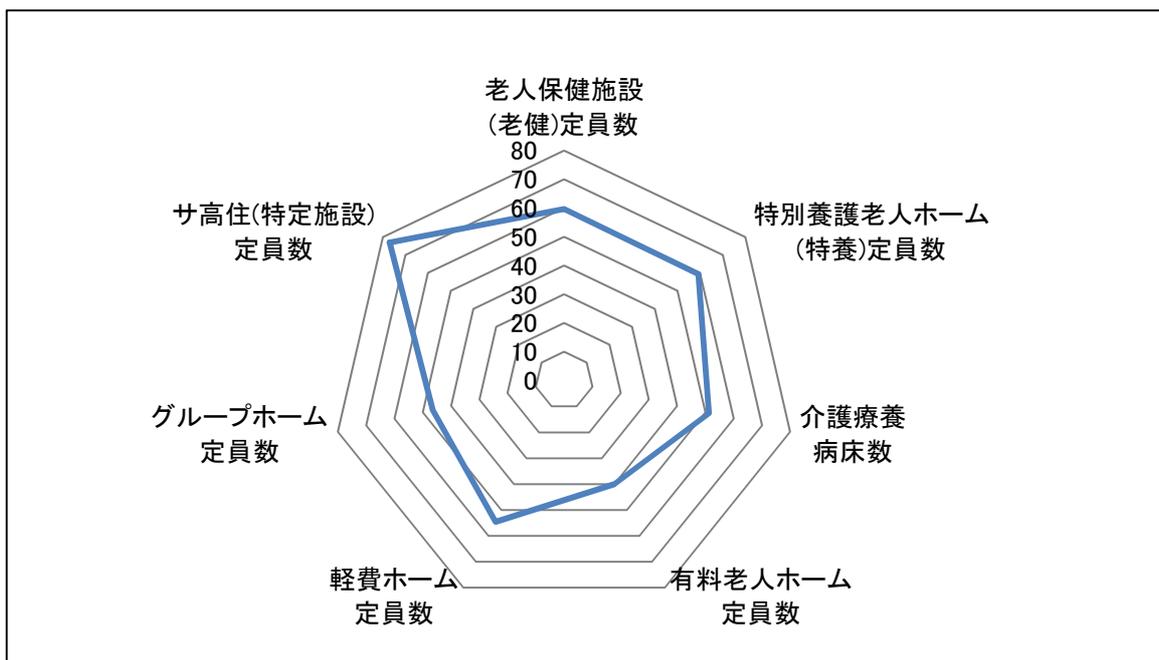
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
中勢伊賀	400	74.1%	6.2	77	209,785		12.9	(6.8)
					1,018	20.4%	15.9	54

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

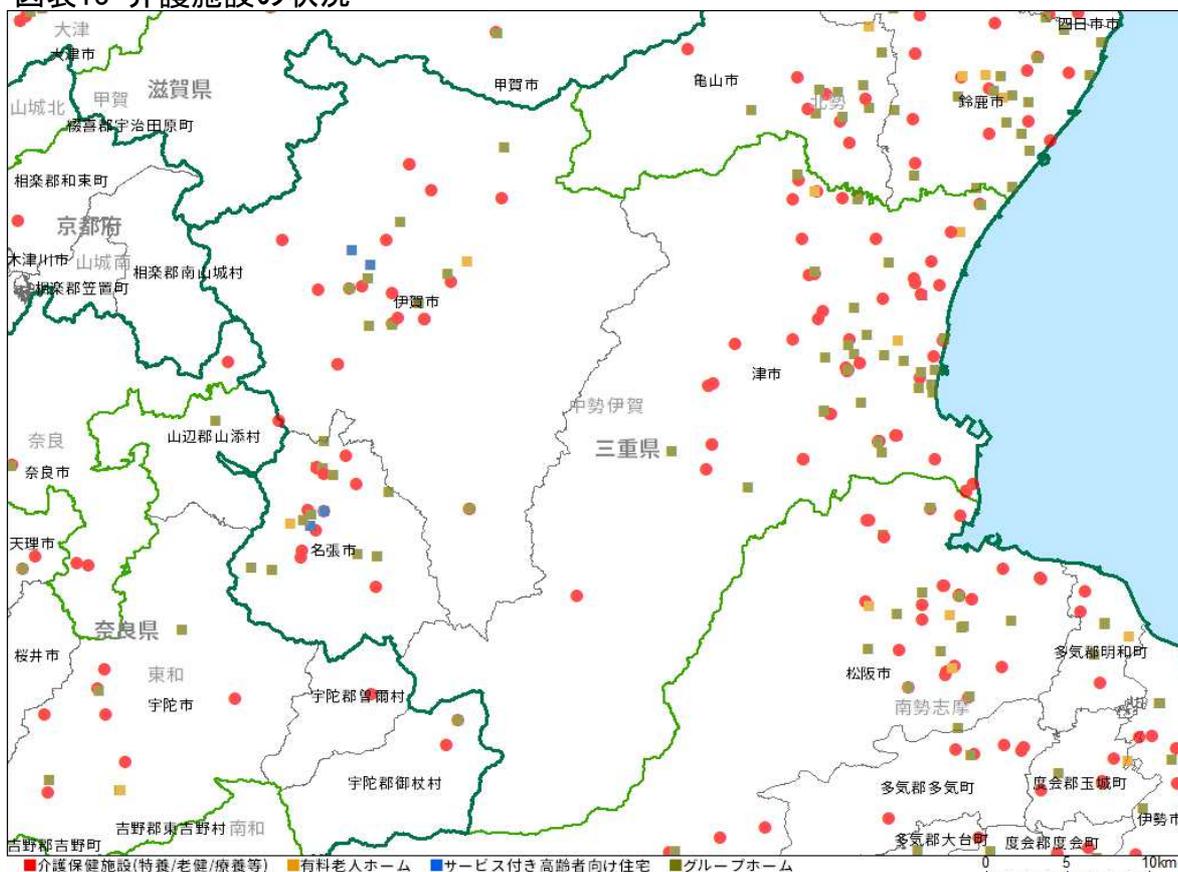
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
中勢伊賀	5,314	26.7%	83	54	553	28.8%	8.6	56

中勢伊賀

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



中勢伊賀

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
中勢伊賀	5	38.5%	0.1	49	31	17.2%	0.5	41

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
中勢伊賀	360	33.1%	80.1	54	99	16.8%	22.0	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



中勢伊賀

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値54とやや多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値47とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
中勢伊賀	135	25.0%	2.1	50	33	19.4%	0.5	43	203	23.1%	3.2	54

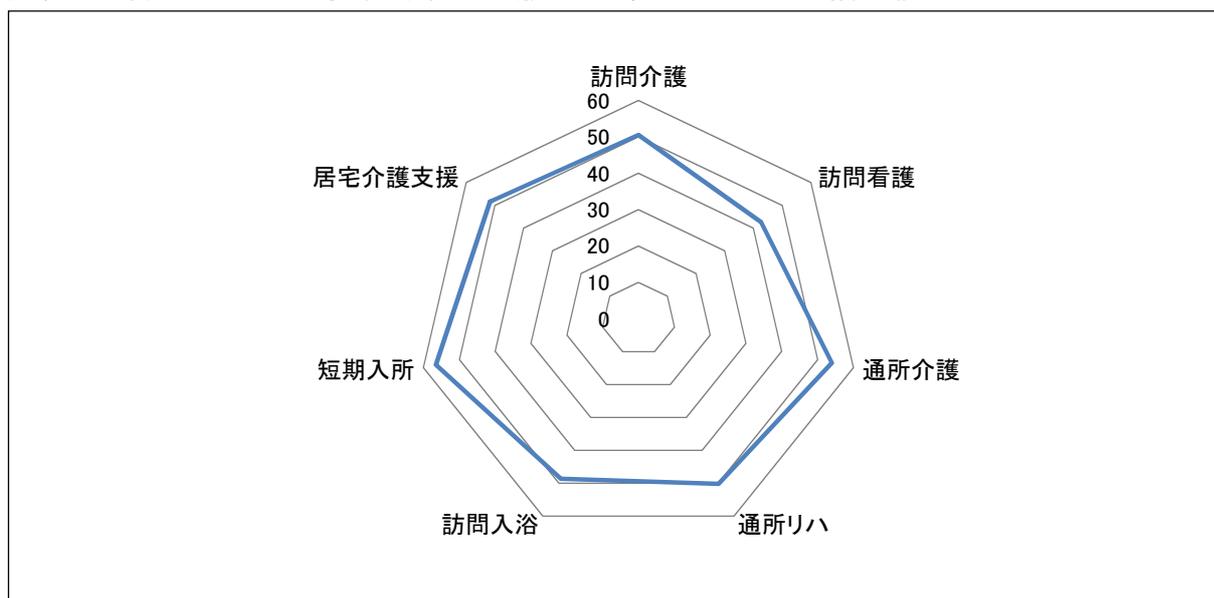
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
中勢伊賀	30	27.3%	0.5	50	7	24.1%	0.1	49	52	26.0%	0.8	57

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
中勢伊賀	166	25.7%	2.6	52

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
中勢伊賀	4,319	27.2%	67.3	47	859	25.9%	13.4	50	163	21.7%	2.5	44

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



南勢志摩

■ 人口動態と要介護者の現状

南勢志摩は、人口453,957人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は141,365人、高齢化率(65歳以上人口割合)は31%と高い。

要介護数(認定者)は23,110人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は11,153人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

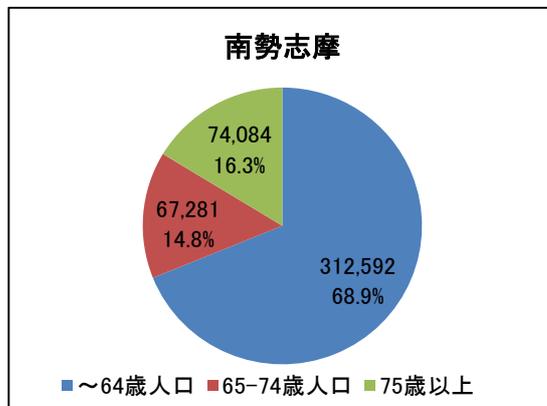
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
南勢志摩	453,957	141,365	74,084	31%	59	67,707	37%	33%

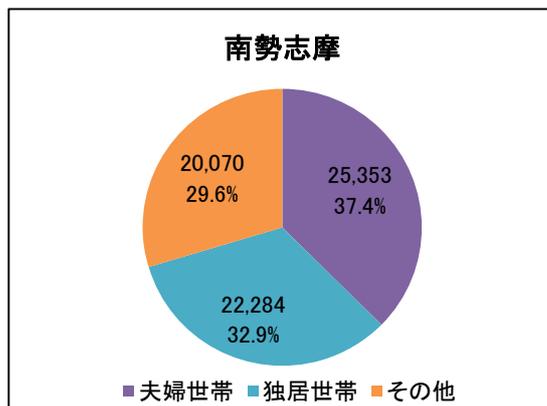
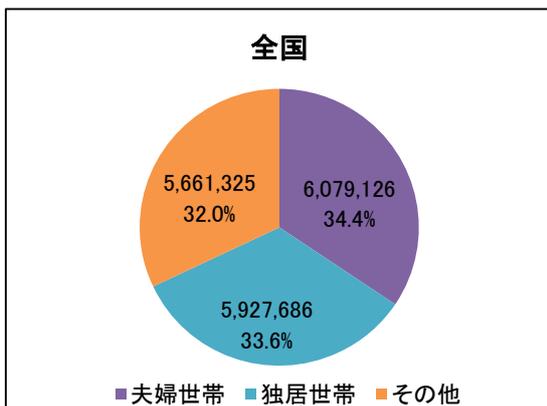
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
南勢志摩	23,110	16%	66	11,153	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



南勢志摩

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、南勢志摩の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が73,178(50,100+23,078)人であるが、ピーク時の2030年には88,510人まで増加すると推計され、2015年比21%増加する。

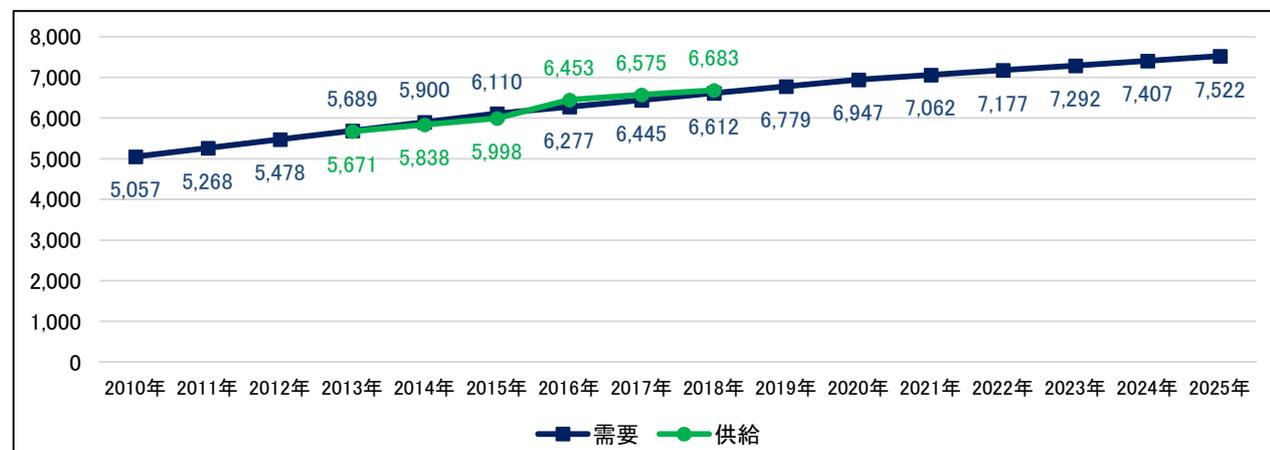
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、南勢志摩の施設需要のピークは2040年の8,620人であり、2015年の6,110人と比べ、41%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、南勢志摩の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,900人、供給5,838人と「供給<需要(-1%)」である。2018年は需要6,612人、供給6,683人と「供給>需要(+1%)」である。南勢志摩の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



南勢志摩

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,732人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,046床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,686床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設44、有料老人ホーム47、軽費ホーム51、グループホーム44、サ高住(特定施設)48である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
南勢志摩	6,732	30.9%	91	50	5,046	29.8%	68	55	1,686	34.8%	23	45

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
南勢志摩	2,064	30.5%	28	59	2,874	30.5%	39	54	108	14.3%	1.5	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
南勢志摩	813	52.5%	11.0	47	120	43.8%	1.6	51	673	27.1%	9.1	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

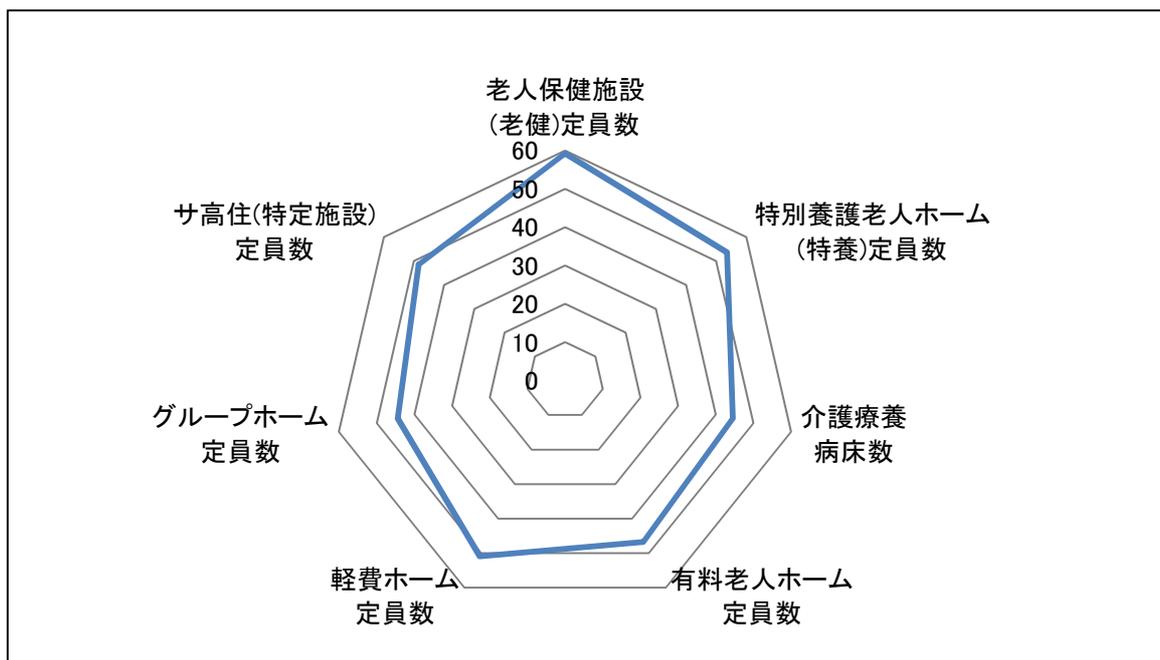
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
南勢志摩	80	14.8%	1.1	48	209,785		12.9	(6.8)
					1,480	29.6%	20.0	61

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

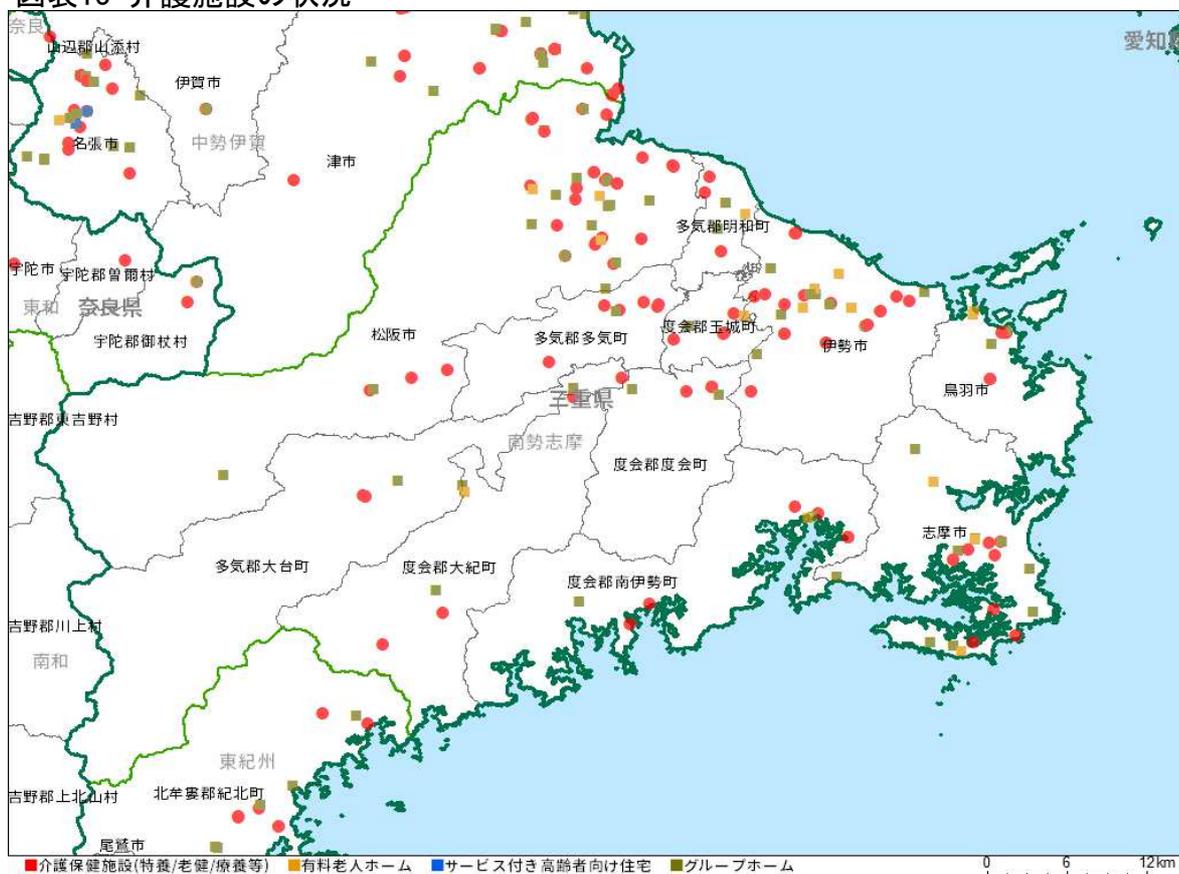
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
南勢志摩	6,230	31.3%	84	55	544	28.3%	7.3	50

南勢志摩

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



南勢志摩

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値43と少ない。

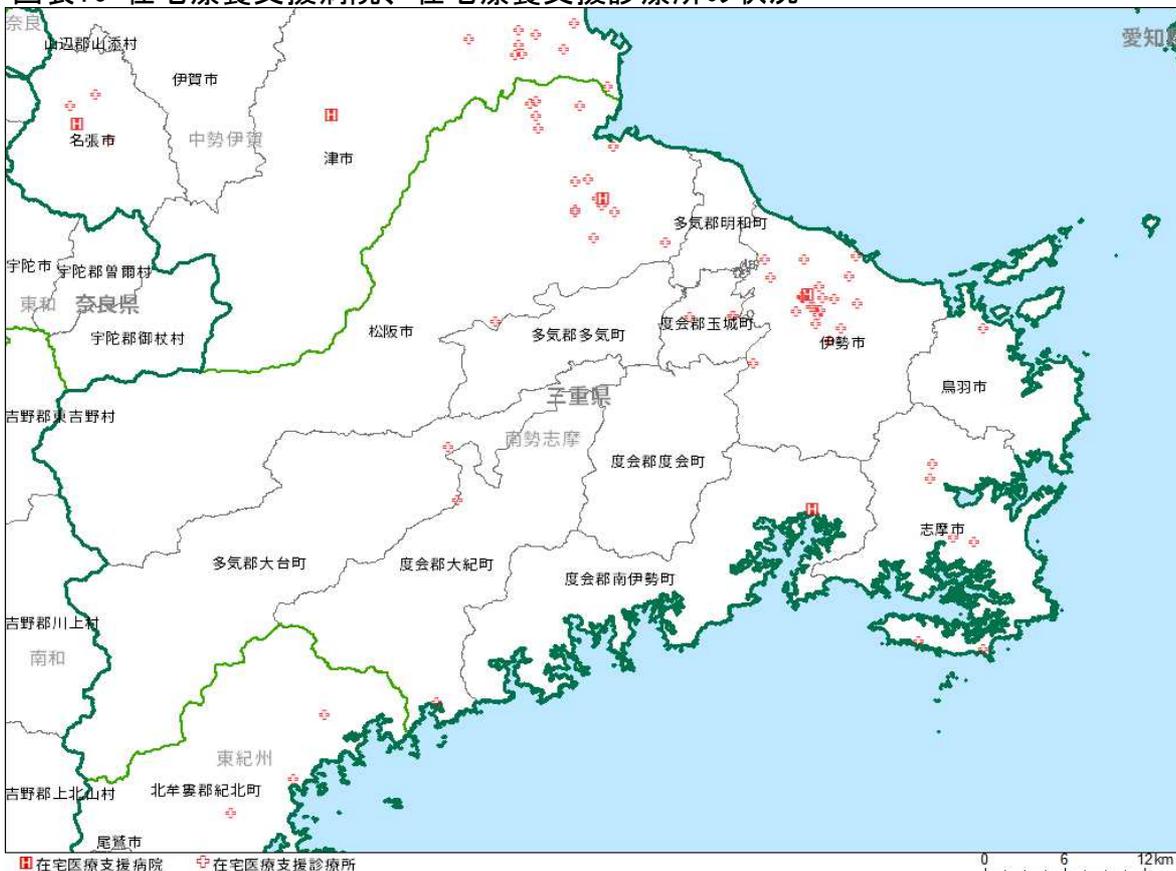
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
南勢志摩	3	23.1%	0.0	44	50	27.8%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
南勢志摩	302	27.8%	66.5	51	85	14.5%	18.7	43

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



南勢志摩

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値55とやや多く、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値57と多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値61と多く、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
南勢志摩	183	33.8%	2.5	55	51	30.0%	0.7	51	259	29.5%	3.5	57

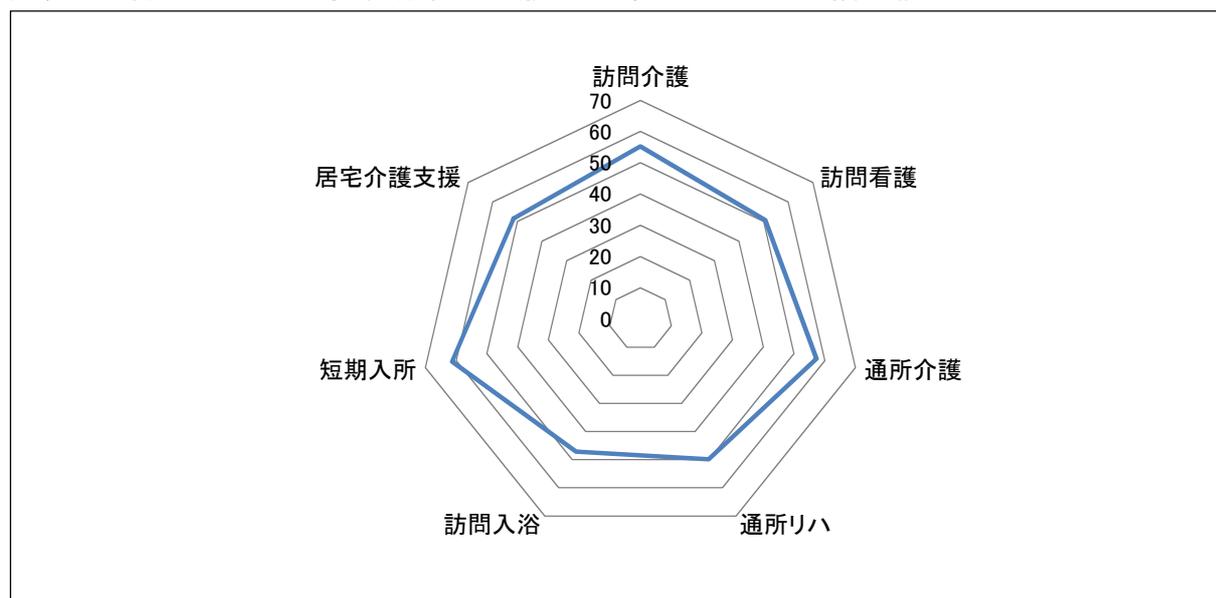
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
南勢志摩	34	30.9%	0.5	50	7	24.1%	0.1	47	69	34.5%	0.9	61

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
南勢志摩	191	29.6%	2.6	52

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
南勢志摩	5,254	33.1%	70.9	49	1,204	36.3%	16.2	55	224	29.7%	3.0	49

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



東紀州

■ 人口動態と要介護者の現状

東紀州は、人口71,617人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は28,656人、高齢化率(65歳以上人口割合)は40%と非常に高い。

要介護数(認定者)は4,856人、要介護認定率は17%と非常に高い。うち要介護3以上は2,458人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

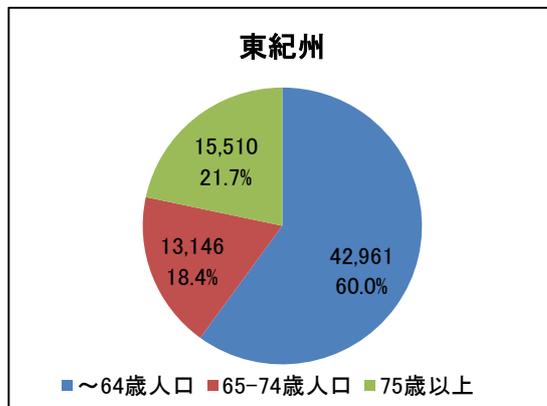
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
東紀州	71,617	28,656	15,510	40%	76	17,075	38%	41%

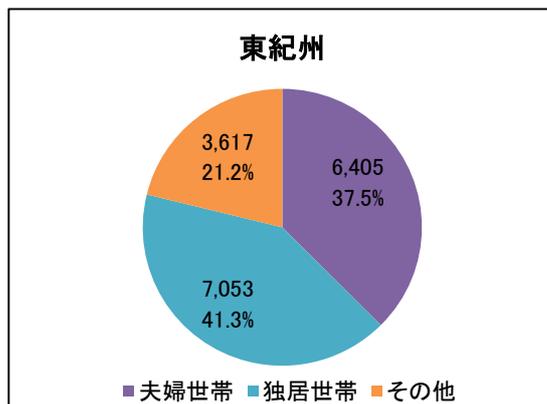
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
東紀州	4,856	17%	69	2,458	51%	57

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



東紀州

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東紀州の65歳以上人口のピークは2015年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が15,446(10,373+5,073)人であるが、ピーク時の2025年には16,488人まで増加すると推計され、2015年比7%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東紀州の施設需要のピークは2035年の1,499人であり、2015年の1,313人と比べ、14%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、東紀州の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,286人、供給1,223人と「供給<需要(-5%)」である。2018年は需要1,379人、供給1,298人と「供給<需要(-6%)」である。東紀州の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の需要と供給が拮抗する状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



東紀州

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,454人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,178床(偏差値62)、高齢者住宅等が276床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設58、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム53、サ高住(特定施設)64である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
東紀州	1,454	6.7%	94	52	1,178	6.9%	76	62	276	5.7%	18	41

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
東紀州	358	5.3%	23	51	715	7.6%	46	61	105	13.9%	6.8	58

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
東紀州	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	216	8.7%	13.9	53

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

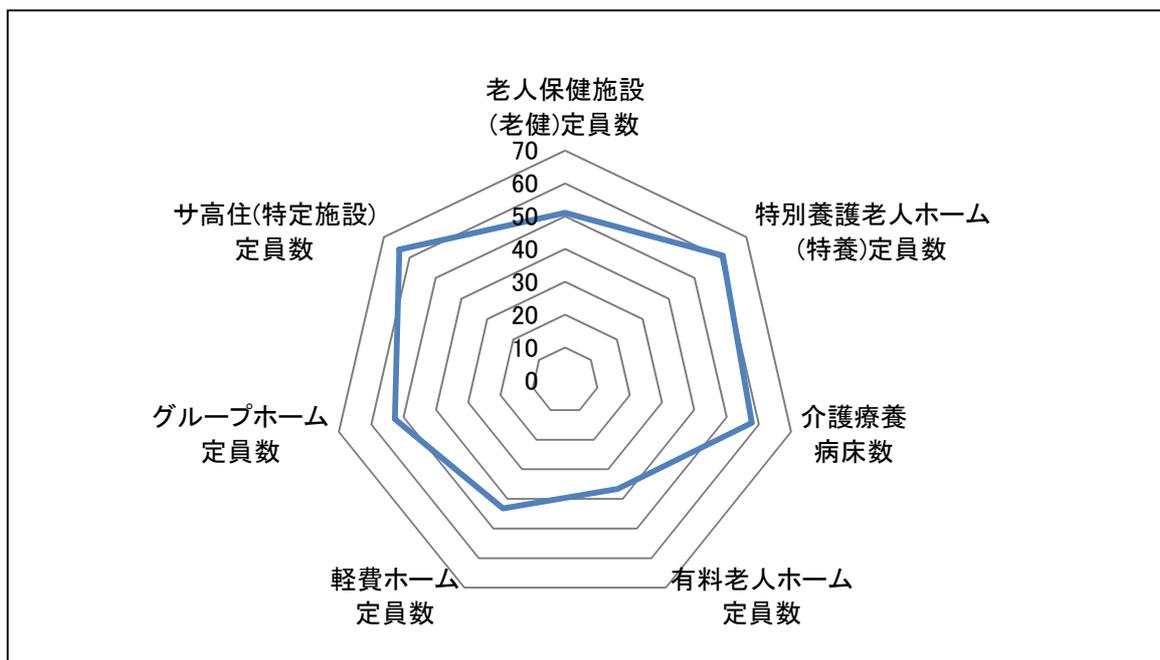
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
東紀州	60	11.1%	3.9	64	209,785		12.9	(6.8)
					191	3.8%	12.3	49

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

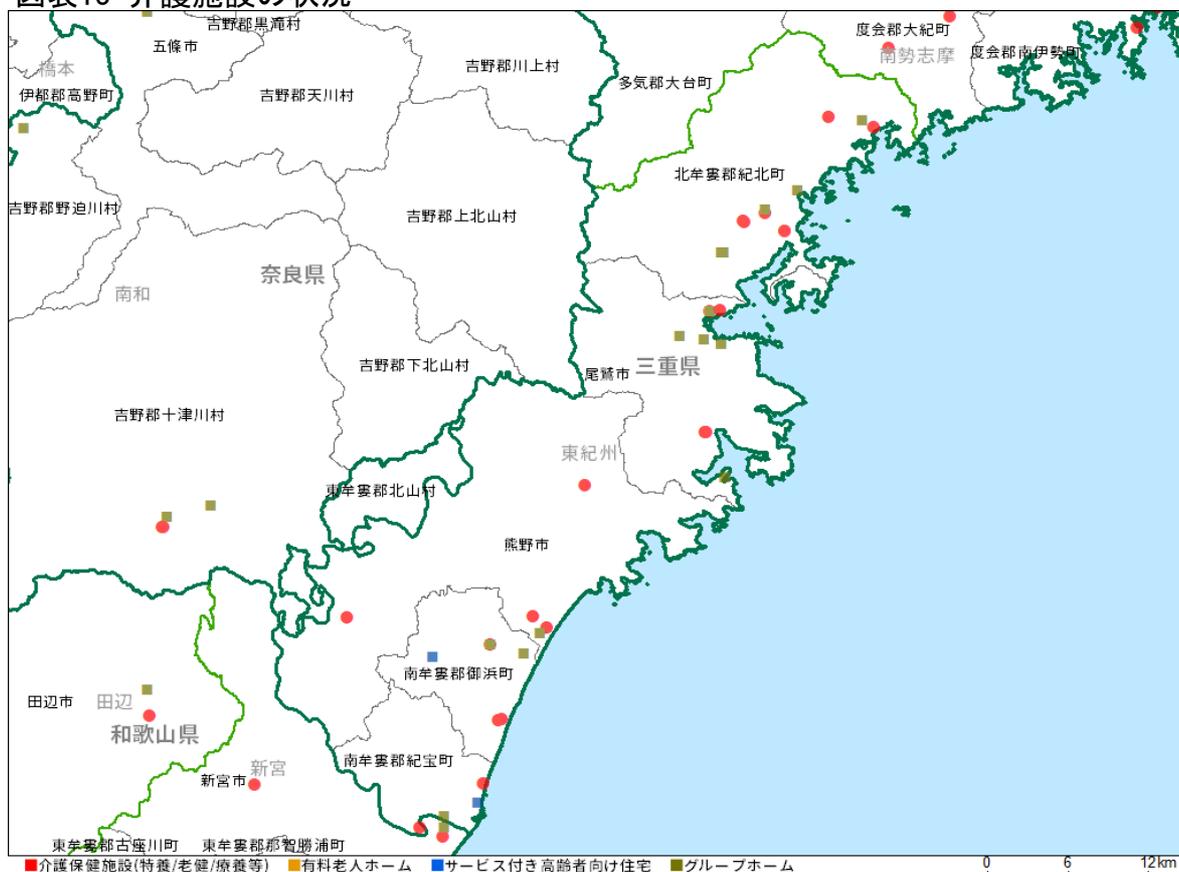
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
東紀州	1,237	6.2%	80	51	101	5.2%	6.5	46

東紀州

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



東紀州

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値54とやや多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
東紀州	0	0.0%	0	38	11	6.1%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
東紀州	40	3.7%	55.9	48	60	10.2%	83.8	54

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



東紀州

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値60と多く、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値57と多い。通所リハが偏差値43と少なく、訪問入浴が偏差値70と非常に多く、短期入所が偏差値70と非常に多く、居宅介護支援が偏差値63と多い。訪問介護利用者数は偏差値63と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
東紀州	44	8.1%	2.8	60	9	5.3%	0.6	46	54	6.2%	3.5	57

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
東紀州	5	4.5%	0.3	43	5	17.2%	0.3	70	18	9.0%	1.2	70

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
東紀州	50	7.8%	3.2	63

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
東紀州	1,679	10.6%	108.3	63	317	9.6%	20.5	62	34	4.5%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

